

子ども110番の店・車 活動マニュアル



奈良県警察本部



「子ども110番の店」とは？

「子ども110番の店」とは、子供の登下校時や遊ぶ時間帯に営業しており、子供が登下校時等で

声かけ、つきまとい、痴漢

等の被害に遭った時、又は遭いそうになった時に、安心して駆け込むことができる場所としてご協力いただいている商店、事業所等で、子供達を安全に保護し、110番通報等の協力をしていただくボランティア活動です。



※ 市町村の生活安全推進協議会・教育委員会・小学校PTAや事務所等が活動の主体となっている

子ども110番の家

も、奈良県内にたくさん設置され、子供の安全・安心を守る活動をしていただいています。

「子ども110番の車」とは？

車両による営業活動中、犯罪等の被害に遭った、又は遭いそうになった子供の緊急避難場所としてご協力いただいている企業等の「車・バイク」等をいいます。

人通りが少ない場所や、「子ども110番の店」等が少ない場所等でも、遊動により、広範囲に亘る子供達の安全確保のための活動を行っていただいています。



「子ども110番の店」のポスター等を設置したり、「子ども110番の車」が地域を巡回することで、子供達に

地域の人に守られている

という安心感を与えることができます。

地域ぐるみで、大切な子供を犯罪から守りましょう！！

活動の内容

犯罪等の被害に遭い、または危険を感じて助けを求めてきた子供等の保護

事件・事故の発生を認知したときの110番通報、学校、家庭への連絡

その他、犯罪以外で子供が困って助けを求めてきたときの措置

「子ども110番の店・車」は

- 一時避難してきた子供等を、警察官が到着するまでの間、待たせていただく
- 警察への110番通報のために、電話を貸していただく、または110番通報していただくことをお願いするものです。



～子供達が避難してきたとき～



子供を事務所・バックヤード等に保護する

不審者(犯人)に追いかけて逃げている可能性もあります。すぐに子供を店内に入れ、保護し、安心させてください。



まず自分が落ち着く

話を聞く側があわてたり興奮しないようにしてください。まず自分が落ち着いて、子供の話を聞いてあげましょう。



子供を落ち着かせる

まず、「もう大丈夫」などとやさしく声をかけてあげてください。子供を落ち着かせてあげることが大切です。



何があったのか子供から話を聞く

110番通報メモを利用して、どんな理由で避難してきたのか、子供から話を聞いてください。

〈子供から話を聞くときのポイント〉

- ・ 静かな場所で話を聞く。(落ち着いた雰囲気をつくる)
 - ・ 椅子にかけさせるなどして、子供と同じ目線で話す。
 - ・ 子供の体調に気を配る。(怪我をしていないか、気分が悪くないか等)
 - ・ 子供の判断の参考となるような具体的な例を挙げて尋ねる。
 - ・ 子供にわかりやすく、ゆっくり話す。
 - ・ 無理に答えを聞かない。(わからないことを何度も尋ねない)
- ※ 緊急の場合は、110番通報をしながら話を聞いてください。



警察等が到着するまで待つ

110番通報により、できるだけ早く近くのパトカーや警察官が駆けつけますので、店内等で子供を待たせてあげてください。警察官が到着したら、事情を説明してください。



110番通報する

「子ども110番の店・車」であることを告げ、110番通報メモの手順で話してください。

活動上のお願い

(1) 自分で犯人(不審者)に立ち向かおう等という無理な活動は、決してしないようにしましょう。

絶対に1人で立ち向かおうとしないでください。
犯人は、凶器等を所持しているおそれもあります。
速やかに110番通報をしていただき、警察官の到着を待ってください。



(2) 子供のプライバシーを尊重し、秘密を守りましょう。

駆け込んできた子供が、たとえ顔見知りでもあっても、その内容を安易に近所の人に話すことのないよう注意してください。

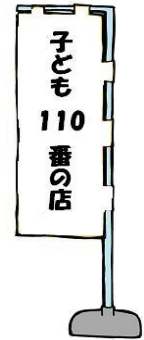


(3) 「子ども110番の店・車」のポスター等は、店頭や車両の目立つ位置に掲出しましょう。

「子ども110番の店」等のポスター等が、物の陰に隠れていませんか？

また、「子ども110番の車」のステッカー等はきちんとはられていますか？

道路から見やすいか点検して、子供達が安心して駆け込める環境づくりをしましょう。



(4) 防犯ブザーや叫び声等にも対応しましょう。

近くで防犯ブザーの音や叫び声が聞こえた場合も、子供が助けを求めている可能性があります。

表へ出て、周囲に異常がないか確かめてみましょう。



(5) 子供の立場に立った思いやりのある対応を心がけましょう。

犯罪被害だけでなく、いじめや自然災害等により子供達が被害を受けた場合、また、お腹が痛い、水を飲ませてほしい等、子供達の訴えは様々です。

どんな場合でも、子供の立場に立った思いやりある対応をお願いします。







地域ぐるみで子供の安全を守ろう！！



110番通報メモ



① まず始めに	「子ども110番の店(車)」です。 子供を保護しています。 と伝えてください。
② 何がありましたか？ 事件ですか？事故ですか？ 	
③ 発生(目撃)は何時ですか？	時 分 ころ
④ どこでありましたか？ 近くに目標物がありますか？	
⑤ 犯人(不審者)はどんな人ですか？ 	性別は 男・女 人数は 【 】人 年齢は 【 】歳くらい 身長は 【 】センチくらい 体格は 肥満、小太り、普通、痩せ 服装は 上【 】 下【 】 その他 【メガネ、サングラス、ヒゲ、帽子、マスク等】
⑥ 犯人は何に乗っていますか？ 車？バイク？自転車？ それとも徒歩ですか？ 	ナンバー 車名 色 特徴
⑦ 犯人はどちらの方向に逃げましたか？	
⑧ 保護していただいている子供は？	住所 氏名 電話番号 学校名 年 組
⑨ 今はどのような状況ですか？ 救急車は必要？ 	
⑩最後にあなたの住所、名前、電話番号をお聞きます。	

警察署連絡先

- 奈良警察署 0742-20-0110
- 奈良西警察署 0742-49-0110
- 生駒警察署 0743-74-0110
- 郡山警察署 0743-56-0110
- 西和警察署 0745-72-0110
- 天理警察署 0743-62-0110
- 田原本警察庁舎 0744-33-0110
- 桜井警察署 0744-46-0110
- 橿原警察署 0744-23-0110
- 宇陀警察庁舎 0745-82-0110
- 高田警察署 0745-22-0110
- 香芝警察署 0745-71-0110
- 御所警察庁舎 0745-63-0110
- 五條警察署 0747-23-0110
- 十津川警察庁舎 0746-63-0110
- 吉野警察署 0747-53-0110
- さくら警察庁舎 0746-32-0110



皆さん、「ナポくんメール」の登録はお済みですか？

奈良県警察では、情報配信システムを活用した「ナポくんメール」により、

- 子供や女性に対する不審者情報
- 犯罪発生状況（空き巣、車上ねらいなど）
- その他（検挙情報・交通事故情報等）

を発信して注意を呼びかけています。

まだ登録されていない方は、この機会に登録していただき、すでに登録されている方は、家族や友人等に紹介し、登録を勧めていただきますようお願いいたします。

【ナポくんメールの登録方法について】

※次のいずれかの方法で簡単に登録できます。

方法1：カメラ機能付き携帯電話で、右のQRコードを読み取り、そのまま接続し、手順に従って登録をして下さい。

方法2：下記メールアドレスに空メールを送り、返信されて来るメールに記載の手順に従って登録をして下さい。

空メールアドレス送付先：napo-m@sg-m.jp

迷惑メール設定やドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがありますので、お手数ですが、

m@napo.police.pref.nara.jp
からのメールが届くよう設定をお願いいたします。

QRコード



奈良県警察本部のホームページをご存知ですか？

<http://www.police.pref.nara.jp>

県警HPでは、子供や女性に不安を与える事案、空き巣、ひったくり、振り込め詐欺など、身近で発生している犯罪を随時更新して掲載しています。

また、過去に発生した場所を地図情報で掲載していますので、是非、お住まいの地域における発生情報についてご覧いただき、子供見守り活動に役立てていただけたらと思います。